

沖縄県国頭村

議会だより

第110号

平成30年10月16日発行

題字：安波小学校 1年 かかず たかと・6年 ^{すずき}鈴木 あやめ



第33回国頭村まつりハーリー大会(議会チーム)

- 平成30年第4回(6月)国頭村議会定例会のあらまし 2
- 平成30年第5回(7月)国頭村議会臨時会のあらまし 2
- 一般質問..... 3~8
- 議会広報委員会のまとめ 9
- 議会活動・議員のひとこと 10

発行：沖縄県国頭郡国頭村議会
電話：0980-41-5203

編集：議会広報委員会
FAX：0980-41-3737

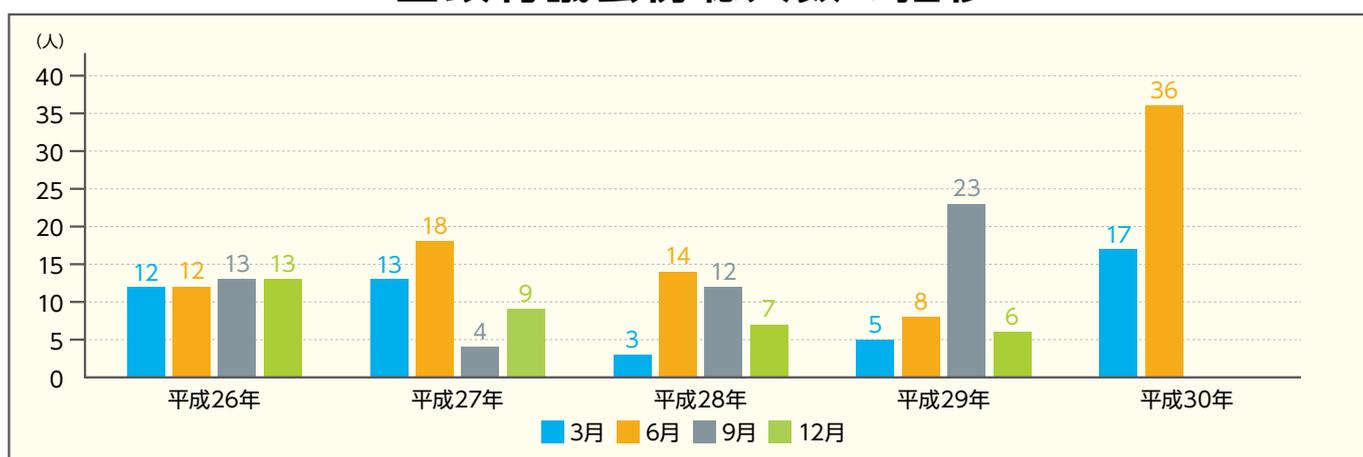
平成30年第4回 定例会(6月)

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第41号	平成30年度国頭村一般会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ212,438千円を追加し5,921,218千円とする	原案可決
議案第42号	平成30年度国頭村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出それぞれ558千円を追加し731,540千円とする	原案可決
議案第43号	国頭村過疎地域自立促進計画の一部変更について	事業費、事業内容等の変更	原案可決
議案第44号	専決処分の承認を求めることについて「国頭村税条例の一部を改正する条例」	地方税法等の一部を改正する法律等が公布された事に伴う改正	原案承認
議案第45号	専決処分の承認を求めることについて「国頭村国民健康保険税条例の一部を改正する条例」	国民健康保険法施行令の一部を改正する政令の公布に伴う改正	原案承認
議案第46号	村営桃原団地建築工事(その1)請負契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 140,400,000円 契約の相手方 (有)北勝建設	原案可決
議案第47号	村営桃原団地建築工事(その2)請負契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 141,480,000円 契約の相手方 (株)丸孝組	原案可決
議案第48号	比地地区定住促進住宅建築工事請負契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 101,844,000円 契約の相手方 (有)のうけん	原案可決
報告第3号	平成29年度国頭村繰越明許費繰越計算書の報告について	地方自治法施行令第146条第2項の規定により報告	報告

平成30年第5回 臨時会(7月)

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第49号	平成30年度国頭村一般会計補正予算(第2号)	歳入歳出それぞれ1,841千円を追加し5,923,059千円とする	原案可決
議案第50号	辺戸岬拠点施設整備(建築)工事請負契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 190,080,000円 契約の相手方 (有)北勝建設	原案可決
議案第51号	辺戸岬拠点施設整備(機械)工事請負契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 73,980,000円 契約の相手方 (有)一円産業	原案可決
議案第52号	辺戸岬拠点施設整備(外構)工事請負契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 73,116,000円 契約の相手方 (有)国栄建設	原案可決
議案第53号	辺土名兼久コミュニティ施設建築工事請負契約について	契約の方法 指名競争入札 契約金額 108,736,344円 契約の相手方 (有)昭建設	原案可決

国頭村議会傍聴人数の推移



6月の定例議会

一般質問



知花 正寛 議員

世界自然遺産登録延期
勧告と今後の対応等
について

問 国際自然保護連合の
「登録延期」勧告を
一瞬どのように受けと
めたか。

答 宮城久和村長

午前2時過ぎ登録延期勧
告の報告を受けた。一瞬
「えー」とうして、何でだ
と思った。

問 現在審査を受けられ
るのは、毎年一国2
件だが、2020年以
降の新規登録審査は一
国1件に制限されると、
国内調整のハードルが
高くなる。2020年
に確実に世界自然遺産
登録が出来るよう政府
から担保を確保すべき
では。

答 村長

環境省及び林野庁は、来
年2月に推薦書提出と20
20年の確実な登録を目指
し進めていくと述べている。

問 ある識者は、米軍北
部訓練場の返還され
た一部に緩衝地帯の仕
組みをつくり、国が米
軍と環境保全協定を結
び世界遺産を一体とし
て守っていくべきだと
述べている。国へ協定
締結を要請すべきでは。

答 村長

国際自然保護連合から厳
しい勧告を受けたことで、
米軍との協力関係の維持・
強化について、環境省に要
請することについて検討し
たい。

問 福井沖縄担当大臣は、
沖縄振興の観点から
一括交付金を使い登録
を後押ししたいと述べ
ている。受け入れ体制
整備の項目をリスト
アップして最大限の予
算措置を政府に要請し、
2年後の遺産登録まで
に受け入れ体制の整備
に万全を期すべきでは。

答 村長

今後2か年間で好機に捉
え、受け入れ体制の整備を
加速するとともに、地元へ
の普及啓発を含めた様々な
施策を進めては。

問 遺産登録後は観光客
等が大幅に増大し、
海・山・川の遭難事故、
交通事故の多発が想定
される。遭難者の救助
搬送体制の確立と緊急
患者の搬送医療体制の
確立の観点から、24時
間体制で活動可能な消
防防災ヘリコプターの
誘致の実現に向けて強
力に沖縄県等関係機関
に要請すべきでは。

答 村長

沖縄県では、市町村等の
合意形成を行い、航空基地
の適地選定など更に必要な
調査検討を踏まえるとして
おり、沖縄県の動向を注視
していきたい。

問 中山石垣市長は「や
んばる3村はライバ
ルであるが、沖縄に持つ
てきたいという気持ち
は同じ。出来れば本館
は八重山、分館はやん
ばる、というのが落と
しどころだろう」と述
べている。本館と分館
では戦略的に観光客の
誘客効果では雲泥の差
が出てくるものと考え
られる。本館誘致に向
けて住民大会を開催し、
国等関係機関に要請行
動を展開して気運醸成
を図るべきでは。

答 村長

本村は、世界自然遺産推
薦地であることから、自然
史に係る優位性をアピール
しながら、引き続き誘致活
動に取り組んでいきたい。

問 兼久橋から西平方向
の中間点までは車が
通るが、中間点から西
平橋までも車が通るよ
うにしてほしいとの辺
土名川沿い住民の要望
があるがその対応は。

答 村長

道路幅員を拡張するとな
ると関係する地権者の同意
を要するので、今後地権者
と慎重な話し合いが必要と
考える。

問 辺土名中心市街地整
備構想の中に遊具公
園構想があり、計画予
定場所を村民に見せた
ら、市街地から離れた
山の麓は市街地の活性
化に繋がらない、山に
阻まれて風通しが悪い、
雨あがりは霧が発生し
健康上よくない、山の
麓でハブの出没の危険
性があり安全面からも
問題との指摘があった。
国道沿いの市街地に近
く観光客も利用できる
場所を選定し、市街地
化形成を図り、中心市
街地との相乗効果に繋
げるべきでは。

答 村長

提案場所が決定位置とは
考えておらず、数か所の位
置を比較検討しながら決定
する。

6月の定例議会

一般質問



山城 弘一
議員

鹿児島県与論町との交流事業について

問 昨年11月20日、国頭村役場にて、与論町

役場の皆さんと今後の交流について話し合いがなされたと聞いていますが、交流事業について進める方向になったのか。

答 宮城久和村長

与論町役場の職員が去年11月に役場に参り、スポーツやエコツーリズム、特産品による物流交換交流などといった話がされました。与論町と本村の交流事業については、今後も話し合いを行いながら進めていきたいと考えている。

問 話し合いを受けて平成30年度は具体的な交流計画はあるのか。

答 村長

去る6月5日には、本村から役場担当、議員、観光協会、民間事業者等の関係者5人が1泊2日で与論町へ出向き、今後の交流事業のあり方について話し合いを行った。その際、お互いの町村まつりでの相互交流や少年野球の交流が話題になったので、それらの交流事業を今年度は実施していかうかと考えている。

問 与論町の児童生徒の学力は鹿児島県でもトップクラスと聞いているが、児童交流を通して国頭村の児童生徒が学ぶこともあると思うが、教育委員会の考えは。

答 村長

平成27年度には教育長を

初め、村内各小学校長で与論町教育委員会や各小中学校の取り組みについて研修を行い、幼稚園、小学校、中学校、高校の一貫教育の実践、「誠の島」「誠の教育」の実践等、学校・家庭・地域・行政が一体となって、子どもたちを育てていることに感銘を受けてきている。将来を担う子どもたちの教育環境形成の面で学ぶべきものがあると感じているので、児童交流を検討していく。

問 両パークゴルフ場のオープン当初と、平成28年、平成29年のプレーする皆さんの数はどうなっているか。

答 村長

クイナパークゴルフ場（安

田）の平成23年度の利用者数は5,408人であった。平成24年度は9,050人まで伸びたが、平成28年度5,882人、平成29年度5,399人と横ばいの状況だ。また、くがみ鏡地パークゴルフ場は、オープン当初の平成17年度の利用者数は2万4,075人を数えたが、平成28年度は1万4,342人、平成29年度1万4,310人と、こちらも横ばいの利用者数である。

問 オープン当初と比べてプレーをする皆さんが減ったと聞こえるが、今後の両パークゴルフ場の健全な経営に向けた取り組みは。

答 村長

今年度には村婦人会の新たな取り組みとして、パークゴルフ大会も予定している。さらに、国頭村パーク

あり、職場対向やチーム対抗のパークゴルフ大会等を行い、子どもや若者、そしてお年寄りまで健康かつ仲間と楽しく利用できるパークゴルフの魅力の普及啓発に取り組む。議会の皆さんも区長会と交代でパークゴルフコンペをやっているのでも、ぜひそういうのをこれからもどんどん続けていただきたい。

問 パークゴルフは健康づくりにも効果があるが、今福祉課で進めている健康ポイントで商品券を与える取り組みに、パークゴルフ場も加えることはできないか。

答 村長

パークゴルフ場を対象項目に加えることができるかどうか、今後検討していきたい。

6月の定例議会

一般質問



一人議員 与儀

世界自然遺産登録の現状と取り組みについて

問 現在、登録を目指している奄美大島、徳之島、沖縄島北部、竹富町の中で、特別室等を設けて外部からの職員増強体制を図っている市町村の状況は。

答 宮城久和村長

沖縄本島北部大宜味村、東村では企画部署、竹富町での体制は、政策推進課で対応している状況であり、特別室を設けている市町村は本村及び奄美市、瀬戸内町の1村1町1市である。

問 政府は推薦を一旦取り下げることを閣議了承。地元自治体と確認したとのことだが、村長はどのようなプロセスを踏んで判断し、回

答したのか。

答 村長

環境省より、IUCNが提出した評価報告書の内容について具体的な説明を受け、その後、その内容を踏まえた今後の方針について協議した。本村としては、確実に早期の登録に向けた方針ならば、推薦書を一旦取り下げることやむを得ないと判断するとともに、早期に推薦書を再提出するよう要望した。

問 生態系における推薦地は評価基準に適合しないと考えるとのこと

を踏まえて、再提出は断念。この評価結果をどのように受けとめるのか。

答 村長

残念な結果ではあるが、生物多様性の基準で高い評価を受けていることから、生物多様性の豊かさをさらにアピールしていく。

問 北部訓練場返還地の関連地域を加え、推

薦の価値を持たない不適切な構成要素を排除すれば、推薦資産は本評価基準に合致する可能性があると考えられると非常に厳しい評価が示され、どのように受けとめるのか。

答 村長

固有種や絶滅危惧種の種数や割合などから、高く評価されたこと認識している。国や県と連携をとりながら、北部訓練場返還地の追加や遺産地域の連続的・長期的な種の保全に向けた推薦区域の再検討などを進める。

問 構成要素の選定や連

続性、種の長期的保護の可能性等を再考することについては資源活用とのバランスをとるべきでは。

答 村長

推薦地域は、自然公園法上の特別保護地区や第1種特別地域という「保全」に重点を置いた場所が該当することから、「保全」に配慮された利活用を促進させ

ることが、遺産価値の維持のために重要なことと考える。

問 土地所有者と話し合い財源等、国、県協力のもと、取得等を早急に進めるべきでは。

答 村長

沖縄島については、私有地は7%のみであることから、積極的な私有地の取得を進める必要性は低い。

問 絶滅危惧種の状態・

動向及び人為的影響、気候変動による影響に焦点を当てた総合的モニタリングシステムを完成し、採択することとであるが、主要産業である農林水産業、建設業等への影響は。

答 村長

総合的モニタリングシステムとは、平成28年12月に採択された「包括的管理計画」を運用する上で必要な「包括的モニタリング計画」の策定を示すものと承知し

ており、現時点以上の農林水産業、建設業等への影響があるとは考えていない。各種モニタリングの強化に伴う雇用の創出に期待をしている。

問 国頭村新庁舎建設事業の取り組みについて

問 ささまざまな意見を吸い上げ基本設計に反映し、実施設計業務へ取り組むとのことです。地域の避難場所、本村のランドマークとしても村民の関心を持つ取り組みをすべきでは。

答 村長

新庁舎は「地域の津波避難ビルとして、人を守る避難場所」「本村のランドマークとして、かつ防災・減災拠点としてのシンボルタワー」を新庁舎建設の基本理念としており、津波を想定した避難訓練など防災施策と連携し、適時情報を発信する機会を設け、多くの村民が関心を持てるよう取り組んでまいりたい。

6月の定例議会

一般質問



大城 武
議員

旧三愛跡地へのアクセス道路新設について

問 宇良側からの進入路は、昭和40年代のリゾート開発ブームによる分譲地として造成するために仮設道路として開設された。本村も一時期生ごみ処理運搬の搬入路として、舗装改良をして利用した経緯がある。現在利用されている環境センター線を拡幅するにはどうかと思うが、いずれにしても検討を。残された広大な土地の有効活用を図る上で、年次計画を策定し、取り組む考えは。

答 宮城久和村長
インフラ長寿寿命化計画（行

動計画）等に基づき、整備を図る必要があることから、慎重に検討を進める。旧三愛跡地の活用法についても並行して進め、今年度から取り組む国頭村国土利用計画の策定時において、その活用法について検討する。

再質問 国頭村国土利用4次計画の中で取り入れる考えは。

答 大城靖

企画商工観光課長 国立公園化で、土地の利用計画が大幅に変わる。旧三愛の土地がより有効に利用できような方法はないか、検討する。

世界自然遺産登録見送りについて

問 3村が進める自然遺産が再登録に望みを託すことになった。主な原因となったのは北部訓練場の一部返還地の未登録によるものとされた。ユネスコへ

追加資料を出すにしても、今回の取り下げで、再登録が2020年夏になる。早目に国立公園へ編入すべきと考え。市町村の課題はあるが、3村が向き合う時間は十分にある。再挑戦への取り組みは。

答 村長

今後、国や県と連携をとりながら、IUCNの指摘事項の分析を行い、遺産推薦区域の見直しや遺産地域としての一体的・連続的な保全のための対策の必要性について検討を進め、観光客の受け入れ体制の整備など重要な施策に滞ることなく取り組み、確実に、かつ早期の登録に向けて前進していきたい。

青少年の教育環境について

問 想像もつかない凶悪事件が多発する中、青少年を取り巻く環境は年々厳しくなりつつ

ある。本村でも凶悪事件が決して起きないと言い切れない。凶悪犯罪の未然防止と地域社会の健全化の観点から、村の見解を伺う。

答 村長

凶悪犯罪は本村として決して他人事ではなく、青少年が凶悪犯罪に巻き込まれない体制づくり、未然防止の観点から、年間を通して地域のボランティアで結成する「くみがみ村子ども見守り隊」が平日、児童が下校する時間に合わせ地域のパトロールを行っている。国頭村青少年健全育成連絡協議会の活動を通して、家庭や地域の協力を得ながら、青少年が犯罪に巻き込まれないよう関係機関との連携を密にとり、安全・安心な村づくりに努める。

再質問 新潟市で起きた小学2年、女の子の下校中拉致、殺害事件。地域としても対岸の火とせず、常々危機意識を

持って対処する体制を強化していくことに尽きる。そこで、本村でも事件の起きない未然防止対策をしていかなければならない。名護管内での伊地美香さんが奥林道の山の中で発見された。不審者、知らない人たちに声をかけられた場合の指導、予防対策は。

答 園原實教育長

用心しないといけないという指導をしているが、その辺の加減というのが子どもたちは分からないので、未然に防ぐよう、集団で帰る、車で迎えてもらう等の対応をしている。伊地美香さんの件は、ショックでした。子どもたちが安心して勉強ができるというのが、大人の私たちの役目。見守り隊は現在21名だが、参加できる人数が年々減少している。新たに隊のあり方、ボランティアのあり方について検討をする必要がある。

一 般 質 問

6月の定例議会



宮城 千賀子
議員

問 農業用水の確保、維持管理の現状について

農業従事者の高齢化や後継者不足に合わせ、農業用水の不足や維持管理体制の不備等、農業を本村の農業をとりまく環境は厳しい現状にある。

本村としても、元気のある農業経営をめざして、さまざまな取り組みがなされている。

「国頭村農業農村基盤整備事業計画」においても、施策の基本方針の一つとして農業用水の確保がしっかりと掲げられており、「農業の不利性を克服して、農業の振興を図るため引き続き農業用水の確保に努めていく」とある。現在、比地山管理組合

の維持管理について、担当課に現状調査をしていただき、意見交換を交わしているが、施設の老朽化に伴い修繕作業が頻繁に行われ、農家への経済的・肉体的な負担が深刻な問題となっている。

そこで、各地区の農業用水施設の現状、施策の目標・指標の達成をめざしたこれまでの取り組み、課題、今後の計画について伺う。

答 宮城久和村長

平成27年度から平成28年度にかけて策定した国頭村農業基盤整備促進基本構想及び国頭村農業農村基盤整備事業計画において、計10回のワークショップを開催し、施策の具体化に向けた話し合いがなされた。

各地区の農業用水施設の現状は、平成20年度の事業が完了した宇嘉地区を除く他の4地区（奥間地区、浜地区、辺野喜地区、安波地区）の老朽化が著しく、再整備が必要と思われる。なお施策の実施について



比地山管理組合：タンク内清掃の様子

は、農業農村整備事業管理計画に基づき、採択条件や優先順位等を勘案しつつ検討していく。

また農業農村整備事業は、他の公共工事と異なり、基本的に農家からの同意と申請に基づく事業であり、農家の参加と同意を得ること地域への意向が事業に反映することになる。事業の推進については、地域の合意形成が重要となっており、積極的に情報を提供し、合意形成に向けた取り組みを引き続き進めていく考えである。

問 「国頭村健康ポイントカード」について

特定検診の受診率を上げ、村民の健康づくりを応援する取り組みとして発行された「国頭村健康ポイントカード」。40歳から74歳の全村民が対象で、国保・社保等、保険の種類は問わず、特定検診（人間ドック）の受診は獲得必須項目とし、7項目中3ポイントを獲得できれば商品券と交換できるというシステムになっている。

- ① 対象者への周知は行き届いているか
- ② 商品券の金額はいくらか
- ③ 既に終了したガン等の取り扱いはどうなるのか
- ④ 今後も継続されるのか。

答 宮城久和村長

健康寿命の延伸の実現を目指し、村民ひとりひとりが目標を持つことにより健康づくりへの習慣と関心を高め、健康的な生活習慣の定着を目的として今年度より行っている。

- ① 特定検診案内通知に、国頭村健康ポイントカードと説明をまとめたチラシを送付している。7月の広報誌にも掲載する予定。
- ② 商工会の500円商品券を予定している。
- ③ 保健センターでポイントの付与を行う。



商品券をゲット!! 2回目にチャレンジ中

6月の定例議会

一般質問



山城 正和 議員

世界自然遺産登録を指す取り組みについて

北部訓練場返還地の支障除去措置の完全な履行を実行するために、返還地跡地全域の調査を実施して、登録の不安要因を確実に解決するため県と調整して、地元の見解として環境省に対して要請することを検討できないか伺う。

宮城久和村長

来年2月の推薦書再提出までに、世界自然遺産推薦地域への追加が確実になるよう、引き続き、環境省に求める。

世界自然遺産区域が北部訓練場と隣接することからオスプレイの訓練などが登録の障壁となる懸念があることから、北部訓練場へのヘリパット使用禁止とJEGSを遵守させ生物多様性の保全に向けた共同管理を在日米軍に働きかけることを県とも調整して、地元の意見として環境省に要請することを検討できないか伺う。

村長

平成28年には日本国政府との間で基本的協力合意書が締結されたと聞いている。このような協力関係の維持・強化について環境省に要請するとともに、観光客の快適な利用の促進や村民の安全な暮らしの充実のため、騒音低減などを米国政府に求める必要性について検討する。

UCNの評価結果の勧告事項に「土地所有者や利用者の推薦地の戦略的及び日常的な管理への参画と私有地の取得等を進めること」がある。国頭村の国立公園の特別保護地区第1種特別地域の私有地の面積と所有者数の内訳及び私有地の取得等をどう進めるのか伺う。

村長

国頭村内の私有地面積及び所有者数は、特別保護地区が68ヘクタール、29件、第1種特別地域が205ヘクタール、64件。沖縄島については、私有地は7%のみであることから、積極的な私有地の取得を進める必要性は低いと考える。

国頭村が昭和52年から平成25年までに

行った造林実績による

内訳は、面積が特別保護地区21.97ヘクタール、第1種特別保護地域が550.37ヘクタール、合計面積は572.34ヘクタール、事業費が特別保護地区1億1,394万1千円、第1種特別地域17億4,687万3千円、合計事業費は18億6,081万4千円、村負担額は5億5,823万円である。この造林事業実績での地域がやんばる国立公園の指定と世界自然遺産地域に含まれることから、これまでに30年かけ計画的に実施された造林事業の投資の予定をしていた果実の収穫ができなくなり、多大な損失を被るようになる。将来の村の振興発展を図る財源の確保は、重要な課題である。世界自然遺産地域に投資した財源

村長

その自然遺産の価値が未来永劫失われず維持されれば、これら経済効果等は持続することから、長期的には利益に転じると考えている。また、これを契機に、持続可能な地域づくりや居住地としての魅力向上のための施策を展開していきたいと考えている。引き続き、遺産価値等を維持するための施策に対する国や県の支援を求める。

他に次の質問が出された。

- 国頭村新庁舎建設計画について
- 村営楚洲団地建設工事における労災死亡事故発生の対応について

議会広報委員会のまとめ

広報委員としてこの4名のメンバーで、4年間務める事が出来ました。これもひとえに、ご愛読下さいました皆様や協力いただいた皆様のおかげと感謝致します。

村行政の提案する施策や、予算の使い方、議員の活動状況等が村民に理解しやすいよう、年2回の県内研修や、編集会議を幾度となく行ってきました。

紙面内容については特に、一般質問の頁配分、質問、答弁が一目で分かる見出し、議案内容の記載方法等に気を付けながら編集してきました。これからは新しい編集委員にバトンタッチします。

今後も多くの村民皆様にご愛読下さるようお願いしお礼と致します。



広報委員（宮城誠、渡口直樹、金城幸男、宮城千賀子）

議会だより、定例会日程はホームページでも掲載しています。観覧は下記のURLまで。
<http://www.vill.kunigami.okinawa.jp/category/songikai/>

議 会 活 動

【平成30年6月～平成30年8月】

6月

- 4日・国頭村まつり実行委員会(議長)
- 8日・議会パークゴルフコンペ
- 9日・北部広域市町村圏事務組合議会(議長)
- 13日・議会運営委員会
- 15日・第4回国頭村議会(6月)定例会 21日まで
- 20日・オクマレクリエ-ション施設司令官交代式(議長)
- 23日・沖縄全戦没者追悼式(議長)
- 26日・総務財政委員会
- 28日・沖縄県防衛協会北部支部懇親会(議長)

7月

- 2日・地元商工業者及び地元企業等の優先使用要請団対応(議長)
- 5日・北部市町村議会議員・事務局職員研修・交流会
- 10日・県産品の優先使用要請団対応(議長)
- 11日・青少年深夜はいかい・飲酒防止村民大会
- 13日・第28回老人グラウンドゴルフ大会(議長)
- 17日・国頭村育英会総会(正副議長)
- 24日・町村議会正副議長・正副委員長研修会
- 26日・第5回国頭村議会(7月)臨時会
・村営桃原団地建設工事安全祈願祭(議長)
- 30日・北部市町村議会議長会総会(議長) 30日まで

8月

- 2日・国頭村畜産共進会
- 3日・第16回JAおきなわ通常総代会事業報告会並びに感謝の集い
- 4日・第38回北斗園まつり
- 8日・国頭村まつり実行委員会(議長)
- 13日・比地区定住促進住宅建築工事安全祈願(議長)
- 20日・沖縄県市町村総合事務組合議会定例会(議長)

議員の
ひとこと連日猛烈な
暑さ続く
今日も嚴重注意報

第100回目を迎える真夏の全国甲子園大会、暑さを忘れた球児の戦いに目が離せない。我が代表校の興南高校の戦いを見守り優勝の行方を予想するのも一つの楽しみ、一人一人で球児達を応援しよう。



(大城 武)

議長の
ひとこと

我々、国頭村議会も四年目が終わりを迎えます。村民の皆様には大変お世話になりました。第22代議長として職務を全うできました事、心より感謝申し上げます。村民の皆様のご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げます。ありがとうございました。

(議長 金城利光)